

## 今日も訪問へ行く！

令和5年5月5日こどもの日、訪問先の利用者様宅の玄関先で、風に乗って、金木犀にバラの香りを足した感じの甘くとてもよい香りが漂ってきました。思わず「良い香り～」と呟いてしまいました。その声を聞いた旦那様は、表に出て来られ、「本間や～どこから匂ってるんやろなあ」と言いながら、一緒に香りの先を見つけました。その香りは、奥様が植えられたハゴロモジャスミンが放っている香りでした。旦那様が花を摘み奥様に「ほら」と手渡され、「私が植えた花やねん、1人で表にも行かなくなって」と香りを楽しみながら、物思いに耽っておられるという場面がありました。旦那様は「気づかんかったな」とポツリと話され、毎日を忙しく過ごされていることが伺えました。私たちは、四季を感じていただけるような、ゆとりある看護を提供していく必要があると考える機会をいただきました。



ハゴロモジャスミンは、モクセイ科ソケイ属の半常緑性つる植物で、2mほどのつる絡ませながら旺盛に生育します。ジャスミンティーなどに利用されるマツリカなどと同じジャスミンの仲間です。花は、淡いピンクのつぼみから咲き進んで、雪をかぶったようにやわらかな質感の白い花が咲くことから、昔から日本で言い伝えられている羽衣伝説の「天女の羽衣」をイメージして名前がつけられたとされています。ジャスミンは、「Jasmine」と書き、「神様からの贈り物」という意味のペルシャ語「ヤーサマン(ヤースミーン)」が語源となっているようです。花言葉は、「優しさを集めて」など。その魅力は、なんととっても甘くて濃く上品な芳醇な香りをかなり強く放って魅了することに由来するようです。

訪問看護ステーション野の花 所長：丸山節子

今年もステーション玄関先の「松葉菊」が咲きました！



松葉菊(マツバギク)は、菊に似たかわいらしい花を咲かせる多肉植物です。暑さや寒さに強く、-15度まで耐えることができます。地面をはうように細い茎を伸ばすことから「忍耐」「心広い愛情」という花言葉は、太陽に向かって咲き広がる花の姿に由来しています。ネガティブな花言葉として「怠慢」がありますが、夜や天気の良い時に花を閉じてしまう姿にちなんで付けられたそうです。地球温暖化が進み、冬は極寒や積雪・夏は猛暑とゲリラ豪雨など変化する気候の中「雨にも負けず、風にも負けず」毎年毎年6月が近づく頃から、花を咲かせます。私たちも、どんな時にも力を合わせ、讚えあい、学び合いながら、利用者さんに喜んでいただける「野の花看護」を提供し『心ある医療』を実践いたします。

訪問看護ステーション野の花 所長：丸山節子



## 今日も訪問へ行く！

82歳の利用者さんは、右膝関節置換術の手術を受け、ご自宅で訪問リハビリテーションを受けながら、自立した日常生活を営んでおられます。室内では歩行器歩行、屋外では一本杖を使用されていますが、天気の良い日には庭に出て、紫陽花(アジサイ)などの植物の手入れやメダカのお世話などをされ、楽しく毎日を過ごしておられます。

6月7日看護師によるモニタリング訪問時、庭に咲く紫陽花(アジサイ)などを紹介して下さいました。紫陽花(アジサイ)の花言葉は、雨の日でも咲き誇る凛とした様子から「神秘的」「清澄」などの花言葉をもっています。



額紫陽花(ガクアジサイ)

ガクアジサイは、日本原産のアジサイです。アジサイの花は、実は装飾花と呼ばれるもので、この装飾花が額のようにツブツブの小さな本来の花を囲んでいるガク咲きタイプのアジサイを一般的にガクアジサイと呼んでいます。



紫陽花(アジサイ)てんてまり

繊細な八重咲の小花が幾重にも重なったとても愛らしいアジサイです。



幸せの四葉葉のクローバー見つけられますか？

訪問看護ステーション野の花 所長：丸山節子



# 訪問看護ステーション野の花が地域活動に参加 ～夏季 大安寺西地区河川清掃～



綺麗になる事を願って



黄色秋桜が咲いていました



猿のコシカケを発見!



ペットボトル・空き缶・プラスチック容器・ビニール製品など沢山拾いました

※写真は許可を得て掲載しています

# 今日も訪問へ行く!

～退院後、趣味の紙細工が出来るようになりました～



ご夫婦で記念撮影



思いを綴った色紙



名刺入れ

※許可を得て掲載しています。

Iさん 92歳、奥様 91歳のお二人で暮らしておられます。Iさんは定年後 80歳まで1週間のうちの数日地域の公民館などでコマ回しの実演をするなど地域活動をしておられました。手先が器用で細かい作業が得意であるため、ご自宅 2階の作業場で紙細工を趣味として楽しみ、作品を贈与されておりました。そんなIさんが、2022年6月脳梗塞を発症されました。症状は進行増悪し、右上下肢の麻痺による歩行困難、構音障害があり呂律が回らず会話もままならない状態に陥られました。それに加えて嚥下障害も発生しましたが、かろうじて全粥やトロミをつけたお茶や水は摂取できる状態に回復されました。その後、急性期治療を終え、リハビリテーション病院へ転院されました。2階の作業場で紙細工をしたいという思いを抱き 1.5kgの物を持ち階段昇降を行うなど、懸命にリハビリテーションに励まれました。奥様は毎日励ましの電話をし続けられ、約8ヶ月後には、相手から聞きなおされることも減り話も通じやすくなるほどに改善、上肢や手指の動きの拙劣さ残存も、屋内ではほぼ自立歩行まで回復され退院の日を迎えられました。私たち、訪問看護師は退院後よりご自宅へお伺いしています。退院後、初めて念願の和紙や布を使った紙細工の作品作りに着手され完成しました。私たちは、2階の作業場に上がり趣味を楽しむことができるようになったお姿に、感銘を受け、心が熱くなりました。Iさんは「退院してみてもやっぱり家が一番やと思います、まだ物が掴みにくかったり、細かい作業に物凄く時間がかかったりしてますが、もう一度こうして好きなことができて嬉しい」とうっすらと涙を浮かべて語られました。

訪問看護ステーション野の花 所長 丸山節子



バサラ祭りに、災害医療チーム DELTA(デルタ)の一員である  
訪問看護師が救護班で参加



婆沙羅(バサラ)とは、音楽や舞楽などで、自由に、目立つように演じることを指し、NPO 法人バサラ衆が中心となり1999年夏に始まりました。「バサラ祭り」は、そのパワーとエネルギーを現代によみがえらせる古都・奈良で行われるライブ感覚あふれる市民参加型の夏祭りです。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2020年はインターネット配信、2021年はYouTubeライブ配信と工夫を凝らして開催、2023年新型コロナウイルス感染症は5類感染症に分類され8月26日(土)27日(日)に開催されたバサラ祭りは「感謝・未来への祈り」と題して参拝・奉納パレードが大々的に行われました。18チームの団体(踊り隊)約400名がアイデアを凝らした衣装でダンシングパフォーマンスを繰り広げました。

岩井内科クリニック岩井均医師が率いる災害医療チームDELTA(デルタ)が、救護班として参加。訪問看護ステーション野の花の看護師もメンバーとして救護にあたりました。猛暑の中でのバサラ祭りでしたが、熱中症症状で2名の傷病者は発生したものの命には別条なく終えることができました。

訪問看護ステーション野の花 所長 丸山節子



# 今日も訪問へ行く!訪問先で見つけた「秋」



①彼岸花(ヒガンバナ)

## ①彼岸花(ひがんばん)

利用者様が球根から育てられた彼岸花が開花しました。開花の知らせを受け、作業療法士が撮影しました。日本特有の「彼岸」を用いた彼岸花は「夏の終わりに咲く」といった特徴から彼岸花と名づけられました。花言葉「情熱」「また会う日をたのしみに」

## ②藪欄(ヤブラン)

和名で古くは「山菅(やますげ)」や「菅(すげ)」と呼ばれ、万葉集にも登場します。ヤブランが告げているのは、夏の終わりと秋の訪れです。

## ③紫紺野牡丹(コンノボタン)

玄関先に植えられている花が咲いていました。「ブラジリアンスパイダーフラワー」とも言われ、まるでクモが歩いているように見える特徴ある雄しべから、名づけられました。花色である紫色は、人の気持ちをリラックスさせる効果があります。そのことから、「平静」という花言葉が付けられました。ベルベット状の紫色の花が、夏から秋にかけて多数開花します。



②藪欄(ヤブラン)



③紫紺野牡丹(コンノボタン)



④ススキ

## ④ススキ(芒、薄、Miscanthus sinensis)

訪問までの道中、野の花車で平城旧跡沿いや大安寺前の道を、秋を感じながら走行しています。ススキは尾花(おばな)ともいい秋の七草の一つ。また茅(かや「萱」とも書く)と呼ばれる。秋の七草では、ハギに次いで「尾花」として2番目に挙げられます。ススキの花言葉は、「活力」「生命力」「精力」があり、ススキの生命力の強さが源になっていると考えられています。



⑤冬眠前のカタツムリ



⑥キバナ秋桜(コスモス)

⑤利用者様の庭先で見つけた冬眠前のカタツムリ

カタツムリは変温動物で自分で体温を調節することができず、寒くなってしまうと動くことができません。このような理由で冬眠を行いますが、カタツムリは更に夏眠というものも行います。冬眠場所は乾燥しないところで、石の裏側や朽ち木の裏側などのじめじめとした日のあたらない場所で乾燥をしないように冬眠しています。

⑥秋桜(コスモス)

秋の花として有名です。コスモスの花言葉は「乙女の真心」「調和」「謙虚」です。ほかに、「乙女の純潔」「美麗」といった花言葉も持っているコスモス。女性的で、おしとやかなイメージを持つ花ですね。